

文芸OGネットワーク通信



Vol.4

〒101-8437 東京都千代田区一ツ橋2-2-1 共立女子大学文芸メディア研究室内

文芸OGネットワーク 代表 百瀬 好子

Tel/Fax 03-3237-2681

発行 2006.2.18

母校に行ってみよう



文芸OGネットワーク会員の「共立アカデミー」・図書館等の利用について

共立女子大学では、平成17年度から「共立アカデミー（従来の正課外講座）」が開講されています。この講座は、大学・短期大学生が実社会で必要な諸資格の取得、実務的な能力・広義の教養を身につけることを目的としています。平成18年度からは、卒業生も参加できることになりました。17年度の講座は下記のようなものがありました。18年度もほぼ同様な内容だそうです。

また、図書館は、従来からも卒業生が利用しているところですが、美術・演劇関係の資料等充実していますので、研究や教養、スキルアップなどの学習の場、生涯学習の場として、これからも利用されてみてはいかがでしょうか。

《共立アカデミー》



■趣味・教養

- 古典芸能鑑賞会（文楽・歌舞伎）
- 現代音楽鑑賞会
- アロマテラピー講座
- サプリメント・ハーブの活用法
- フィッシング講座

- テーブルコーディネイト
- デッサン講習会
- ボランティアアドバイザー講座
- ミュージカル鑑賞会

■語学

- オフィス英会話
- 英会話入門
- 基礎ビジネス英会話
- 韓国語入門



■資格取得

- 秘書検定講座
- 簿記検定講座
- カラーコーディネーター検定講座
- ファッションアドバイザー講座
- 販売士検定講座
- MOS(Word一般)試験講座
- MOS(Excel一般)試験講座
- ファッションデザイン画
- 女性企業家養成

■趣味・健康

- ネイルアート
- ヨガ



などがあります。

■共立アカデミーの案内HP

「共立女子学園」のホームページ www.kyoritsu-wu.ac.jp から入ります。ユーザー名とパスワードが必要です。詳しくは4面をご覧ください。

■申し込み方法

- ①学生課窓口(本館1階) 長谷さん
- ②Tel 03-3237-2541
- ③電子メール

koshu@sakura.kyoritsu-wu.ac.jp

《図書館》

- 受付 本館11階
- 閲覧室 本館12階



■利用方法

「図書館利用願」（保険証等、本人・住所を確認できるものを提示）を出して、「図書館利用証」（有効期間1年で、年度更新）の発行を受ければ利用できます。

■問い合わせ

Tel 03-3237-2630

HP 「共立女子学園」のポータルサイトから「図書館」⇒「利用案内」の「利用資格」⇒「卒業生の図書館利用について」と進みます。

共立祭

「I♡KY～愛を贈ろう～」をテーマに、平成17年10月15日(土)、16日(日)の2日間にわたって、共立祭が行われた。文芸OGネットワークは、卒業生の活躍を広く紹介する目的で、創作品の展示を中心に、今回も参加した。

会場は本館13階の教室。四方に展示を配し、バザーのコーナーも設けた。中央にはテーブルとイスを配して茶菓のコーナーを設けたので、くつろいで歓談しながら、周囲の展示を鑑賞する参観者の姿も見受けられた。バザーコーナーに立ち寄りのお客さんも多く、会場は賑やかな雰囲気に包まれた。

出展者は、個展をなんども行っている実力者ぞろいとあって、在校生によ

る華やかな展示や催しに負けず劣らず、バラエティーにとんだ豊かな展示になり、一部は販売もされた。

創作品出展者 (敬称略)

手染め：朝倉はるみ (S44年卒)

歌集：秋元 藍 (S33年卒)

絵画：河本友子 (S41年卒)

スタンドグラス：斎藤昌代

(S41年卒)

七宝：藤井恵美子

(S44年卒)

織物：増田治子 (S44年卒)

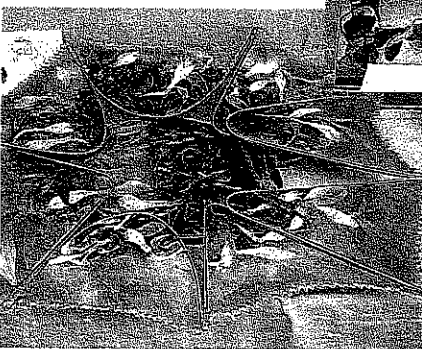
絵葉書：今野美保子 (S35年卒)

矢田智子 (S35年卒)



スタンドグラス (斎藤昌代) ↑

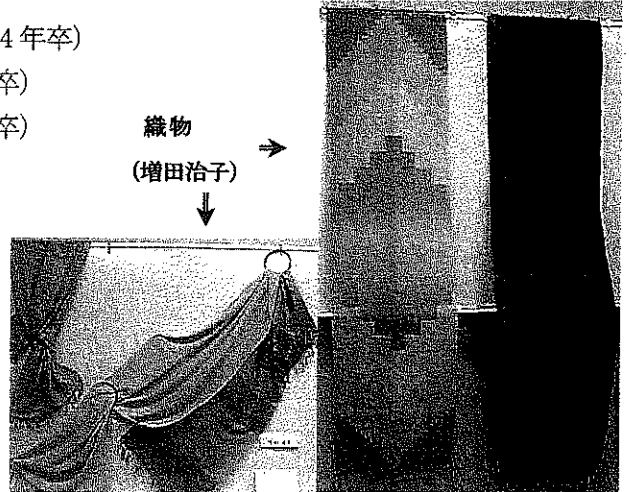
七宝の壁掛け (藤井恵美子) ↓



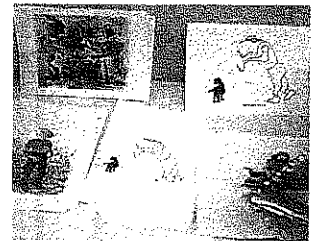
絵画・墨絵 (河本友子) ↓



手染めの帯 (朝倉はるみ) →



歌集 (秋元 藍)
歌集装丁 (君村恒子)
絵葉書 (矢田智子) →



絵葉書 (今野美保子) ↑

バザー開催のうらで

平成17年の共立祭参加のイベントとして、バザーも行うことになりましたので、会員の皆さんから寄付の品物が、前日までに集められました。しかし、今回目標の額に届くには、品数が足りないのではないかと危惧しておりましたらバザー当日になってから、思いがけず会員の皆さんから品物の寄付の追加があり、ほっとすると同時

に、感激。

前日、有志の人たちで、値段をつけましたが、これはとても難しい作業でした。素人ばかりで、品物の値踏みもままならず、手ごろと思われる値段をつけようにも、見当が付きません。結局「これなら買ってもらえそう」という基準で値段をつけてみました。

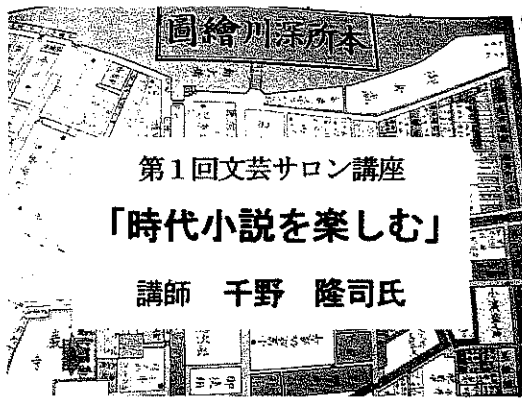
幕を開けてみると、提供者から「やだ、これ高かったのよ」とか「こんな高値じゃないわ」といわ

れて、あわてて値段を付け替える一幕も。

10円コーナー、100円コーナーなども設けましたので、お客さんで賑わい大変好評でした。

2日間のバザーの売上額は10万2390円でした。これはOGネットワークの活動資金にさせていただきます。(バザー係 清水秀子)





“人間を描くことがあくまでも主眼”

厳しい残暑の9月17日(土)の午後。1990年『夜の道行』で小説推理新人賞を受賞。その後も人情物をベースにサスペンス時代小説作家として活躍中の千野隆司氏を迎え、第1回文芸サロン講座が開かれた。

千野氏は現職の中学校の先生。出版社勤務やNYの日本人学校の教師など、いろいろな体験の中で小説家としての成功を夢見て、作品を書き上げては出版社に持ち込んだり、各新人賞に投稿しながら、遂に賞を射止めた時の喜びや、店頭に本が並んだ時の心踊る様子など、また賞金やその用途まで多くのエピソードをユーモアたっぷりに語られた。

また最新作『追跡』(2005年5月刊

講談社)をもとに「時代小説が出来るまで」をお話し下さった。時代考証に一番時間を割かれるそうで「江戸切り絵図」や「文政江戸町細見」などを参照しながら小説の舞台を設定、あらすじをかなり細かく具体的に作成し、更に登場人物の名前、年齢、性格など時代小説の約束事や制約を守りつつ決め

ていくそうである。『追跡』の中では、主人公の磯市や敵役の笙太郎など料理人の世界をベースにしたため、江戸時代の料理本やプロのための日本料理の本や『魚貝譜』・『包丁人の生活』など多数の資料に目を通されたそうである。

こうして時代小説を書く上での膨大な知識の上に登場人物が動き出し、読者は作品の中に引き込まれて行く。

一気に書き上げられた原稿は、完成後はじめて全編を通読、推敲される。

- 1、時代考証、日本語の表記に間違いはないか。
- 2、話の辻褄があっているか等々。



主な著書

『浜町河岸夕暮れ』

(双葉社)

『札差市三郎の女房』

(角川春樹事務所)

『大川端ふたり舟』

(学習研究社)

『逃亡者』

(講談社)



第2回「文芸サロン講座」

日時：平成18年3月4日(土)

13:30~15:30(受付13:00~)

場所：共立女子大学本館1311号室

演題：「トルコ・コーヒー」と「トルコ風呂」から異文化理解を考える

講師：立命館大学文学部助教授

江川ひかり氏

会費：1000円(茶菓代含)

申し込み先：〒101-8437 千代田区

一ツ橋2-2-1 共立女子大学文芸メディア研究室 文芸OGネットワーク(葉書で)

なお、申し込みは2月28日(火)までをお願いします。皆さんの奮っての参加をお待ちします。

川崎照代さんの『油単』

突然嫁入り道具が送りつけられ、おまけに見も知らぬ母娘がよろしく、と飛び込んできたなら、どんな家でも騒動がもちあがるのは必定である。川崎照代さん(昭和44年卒)作『油単』(平成17年9月、東京芸術劇場)は、新しい家族を迎えるまでの顛末を描きながら、親子、姉妹、夫婦がそれぞれ抱えていたさまざまな問題を浮かび上げながら、「家族とは? 自分らしく生きるとは?」と改めて問いかける。

「中野実の『明日の幸福』を思い出したわ」と感想をもらっていたOGのメンバーがいたが、ポンポンと弾けるような台詞のやりとり、憎いばかりのこまやかな人物造形に支えられ、笑いと涙の絶えない暖かな舞台ができあがっていた。

多田久恵(昭和45年卒)

日本のオータムフェスティバルを楽しむ

斎藤 京子

米軍キャンプ（座間）内に在住する将校夫人たちと英語を通して交流しておりますが、この秋には、その夫人たち45名を招待して、相模原市内の文化センターで、オータムフェスティバルを開催しました。

澄んだ青空、色鮮やかな紅葉、秋という言葉が作り出すイメージはなかなかいいものばかりです。

日本の秋を、空間を使ってディスプレイし、「祭り」を表現するために太鼓、提灯、はっぴ、ヨーヨーをもちいて、緻密な組み立て

をしました。太鼓の音が場内にあふれ、「さがみ音頭」の曲が流れますと、ワンドフルの声と同時に、みないっせいに踊りだし、そこには生き生きとした対話が行き交って、外国の方々と和気あいあいの中で交流できました。

このあと、私たち日本人がそれぞれ持ち寄ったお料理をいただきながら、和やかに語り合い、日本のオータムフェスティバルを楽しんでいただきました。

(昭和33年卒)



卒業生の活動状況

- 藤井恵美子さん (昭和44年卒)
◎七宝教室「七宝アトリエE」月5回 第1・第3木・金(10:30~16:30)、第3土(13:30~17:30) ◎日本七宝会議展(6月13日~20日) 於:銀座ポーラ・アネックス
問い合わせ先 杉並区善福寺 1-20-11
Tel/Fax: 03-3390-2722
- 増田治子さん (昭和44年卒)
染色・焼物工芸、絵画(油絵)、彫刻
◎現代かながわ美術展(5月28日~6月2日) 於:横浜市民ギャラリー(横浜市教育文化センター内) ◎現代かながわ美術協会小品展(7月4日~9日) 於:ピースポート(吉田美術)馬車道県博物館そば
- 朝倉はるみさん (昭和44年卒)
◎西洋染色教室「スタジオ・フルール」第2・第3水・木(午前クラス 10:30~13:00 午後クラス 13:30~16:00) ◎グループ展(3月2日~7日) 於:麻布ギャラリー ◎個展(11月6日~12日) 於:横浜元町ギャラリー

A.「共立アカデミー」案内ページ入り方

- 1 「共立女子学園」ホームページ(www.kyoritsu-wu.ac.jp)を開く
- 2 開いたら「共立女子大学」をクリック
- 3 ページ左下「学生課」をクリック
- 4 「学生課」ページの「共立アカデミー(課外講習)」をクリック
- 5 開いたら「ユーザー名」に「kagai」、「パスワード」に「kk2005」と入力
- 6 「共立アカデミー(課外講習)のご案内」ページが開くので「講習MENU」をクリックし内容を確認
(※1面に関連記事)

B.「文芸OGネットワーク」入り方

- 1 「共立女子学園」ホームページ(www.kyoritsu-wu.ac.jp)を開く
- 2 開いたら「共立女子大学」をクリック(ここまではAと同じです)

- 3 ページの「学部学科」にカーソルを置くと学部が出るので「文芸学部」をクリック
- 4 ページ下「より詳細で様々な情報は、こちらから」をクリック
- 5 開いたページで「文芸サロン」にカーソルを置くと「OGネットワーク」が出るのでクリック

編集後記

◆日本の総人口が早くも減少に転じたと、昨年大きく報じられ、将来的に、大学の数も減ると予想されている。大学の発展にとって、受験生の数の増減は重要であり、皆さんも大いに関心があることかと思う。
◆昨年度までの新入生は八王子校舎で授業を受けていたが、今年度の新入生からは

神田の校舎に通うことになった。そのためかどうか、今年は受験生の数が増えたといううわさがちらほら。
◆「文芸OGネットワーク通信」でも、母校に関心を寄せていただきたく、今号では卒業生も参加、利用できる共立女子大学の設備や講座の情報を掲載した。またOGネットワークのホームページへのアクセスの仕方も紹介したので、活動の様子を見ていただきたい。(酒)